

# BACCALAURÉAT GÉNÉRAL

**SESSION 2014**

**JAPONAIS**

**MERCREDI 18 JUIN 2014**

**LANGUE VIVANTE 1**

Série L – Durée de l'épreuve : 3 heures – coefficient : 4

Série L Langue Vivante Approfondie (LVA) – Durée de l'épreuve : 3 heures – coefficient : 4

Séries ES-S – Durée de l'épreuve : 3 heures – coefficient : 3

*L'usage des calculatrices électroniques et du dictionnaire est interdit.*

Dès que ce sujet vous est remis, assurez-vous qu'il est complet.  
Ce sujet comporte 5 pages numérotées de 1/5 à 5/5.

## Répartition des points

Compréhension de l'écrit	10 points
Expression écrite	10 points

Mise en ligne par

**Bankexam.fr**  
by **Studyrama**

## Notion : espace et échanges

### TEXTE

#### ジョン万次郎の話

1841 年の 1 月、四国の漁村<sup>1</sup>から、5 人の男が小さな漁船<sup>ぎよせん</sup>で太平洋に出た。そのうちの 1 人が、万次郎<sup>まんじろう</sup>という 14 歳の少年だった。その船は嵐<sup>あらし</sup>によってこわされ、5 人は漂流<sup>ひょうりゅう</sup><sup>2</sup>を始めた。数日後に鳥島という島に流れ着き、鳥をつかまえて食べたりして、なんとか生きていた。

- 5 そのころのアメリカは捕鯨<sup>ほげい</sup>王国<sup>おうこく</sup>で、多くの捕鯨船<sup>ほげいせん</sup>が日本近海にも現れていた。万次郎<sup>まんじろう</sup>たちが鳥島での生活を始めてから 5 か月後に、アメリカの捕鯨船<sup>ほげいせん</sup>が、たまたまその島に近づいてきて、5 人の男たちを助け出してくれた。

- 10 万次郎<sup>まんじろう</sup>たちは、まずハワイのホノルルへ連れて行かれた。他の 4 人はそこに留まることになったが、万次郎<sup>まんじろう</sup>だけは再び同じ船<sup>ふた</sup>に乗って出発した。Whitfield 船長<sup>ホイットフィールド</sup>が万次郎<sup>まんじろう</sup>に好意を持ち、アメリカへ連れ帰ることにしたからである。

船は、1843 年の 5 月、母港の New Bedford<sup>ニュー・ベッドフォード</sup>に到着した。万次郎<sup>まんじろう</sup>は、船長<sup>とうちやく</sup>の家に住んで、近くの学校へ通うことになった。初めは、小学生に混<sup>ま</sup>じって ABC から習い始めた。やがて船長<sup>フェアヘーヴン</sup>が、Fairhaven<sup>フェアヘーヴン</sup>に農場<sup>のうじょう</sup><sup>4</sup>を買ったので、万次郎<sup>まんじろう</sup>も引越<sup>こ</sup>して、近くの学校で数学<sup>こうかいじゆつ</sup>、航海術<sup>ほげい</sup><sup>5</sup>、捕鯨法<sup>ほげい</sup>などを学んだ。

- 15 そのうち、Franklin 号<sup>フランクリン</sup>という捕鯨船<sup>ほげいせん</sup>が日本方面<sup>ほうめん</sup>へ出発すると聞いて、万次郎<sup>まんじろう</sup>は日本へ帰るチャンスもあろうかと思い、1846 年 5 月、船員として船に乗り込む。船が日本に近づいた時には、日本の漁船<sup>ぎよせん</sup>に出会って少し話しかける機会もあったが、鎖国<sup>きこく</sup>のために本土<sup>じょうりく</sup>に上陸<sup>けつきよく</sup>することもできず、結局<sup>けつきよく</sup>そのまま日本<sup>はな</sup>を離れてしまい、1849 年の 9 月、New Bedford<sup>ニュー・ベッドフォード</sup>に帰港する。

<sup>1</sup> un village de pêcheurs

<sup>2</sup> la dérive

<sup>3</sup> la pêche à la baleine

<sup>4</sup> une ferme

<sup>5</sup> la navigation

20 そのころのアメリカは、ゴールドラッシュの最中であつた。万次郎<sup>まんじろう</sup>は、日本へ帰る資金<sup>しきん</sup><sup>6</sup>を作る良いチャンスと考へて、1849年11月にまた船員となつて出発し、翌年<sup>よくねん</sup>の5月にサンフランシスコに到着<sup>とうちやく</sup>した。その後、金山<sup>きんざん</sup><sup>7</sup>で2か月半働いて600ドル稼ぐと、すぐに山を下り、ホノルルへ向かう。そこで昔の4人の仲間と再会<sup>さいかい</sup>し、みなに帰国を勧め<sup>すす</sup>るが、万次郎<sup>まんじろう</sup>とともに日本へ帰ることにしたのは、結局<sup>けっきよく</sup>2人のみ  
25 だつた。

3人は、船員として雇<sup>やと</sup>ってもらい、1850年12月に出発。船が寄港<sup>きこう</sup>した沖繩<sup>おきなわ</sup>に上陸<sup>じょうりく</sup>する。1851年2月3日、四国を出てからちょうど10年経<sup>た</sup>っていたことになる。

その後、万次郎<sup>まんじろう</sup>は幕府の取り調べ<sup>ぼくふ</sup><sup>8</sup>を受けたが、罰せられる<sup>ばつ</sup><sup>9</sup>こともなく、翌年10月にはふるさとへ帰つて、老母<sup>さいかい</sup>に再会<sup>さいかい</sup>する。

30 万次郎<sup>まんじろう</sup>は1898年、71歳<sup>さい</sup>でなくなつたが、面白いことに、彼の子孫<sup>しそん</sup><sup>10</sup>とWhitfield家の子孫<sup>しそん</sup>とは、今でも交際<sup>こうさい</sup><sup>11</sup>を続けているし、Fairhavenと、万次郎<sup>まんじろう</sup>の生まれ故郷<sup>こきょう</sup>の土佐清水市<sup>とさしみず</sup>とは、1987年に姉妹都市<sup>しまい</sup>となつた。

『日本を知ろう-日本の近代化に関わつた人々』及び『日本史探訪-海<sup>わた</sup>を渡つた日本人』による

---

<sup>6</sup> le capital

<sup>7</sup> la mine

<sup>8</sup> l'interrogatoire, l'enquête

<sup>9</sup> être puni, châtié

<sup>10</sup> les descendants

<sup>11</sup> les fréquentations, les relations

## TRAVAIL À FAIRE PAR LE CANDIDAT

- 1) Les candidats traiteront le sujet sur la copie qui leur sera fournie en faisant apparaître la numérotation.
- 2) Ils composeront des phrases complètes sauf indication contraire.
- 3) Les citations seront limitées aux éléments pertinents et suivies de la mention de la ligne.

## COMPRÉHENSION DE L'ÉCRIT

### Tous les candidats traiteront les questions suivantes

#### Répondez aux questions suivantes en japonais :

1. 万次郎まんじろうが生まれた場所は、現在のどの町げんざいに当たりますか。
2. 「そのころのアメリカは捕鯨王国ほげいおうこく」であった(5行目)と書いてありますが、それはどういう意味ですか。
3. 万次郎まんじろうたちは、どのくらい鳥島にいましたか。
4. 万次郎まんじろうたちは、鳥島のこにいる間、どのようにして生き残れましたか。
5. なぜ万次郎まんじろうだけがハワイに残らず、アメリカ本土のこに向かいましたか。
6. New Bedford は、万次郎まんじろうたちを助け出した Whitfield 船長の船の「母港」(11行目)でしたが、それはどういう意味ですか。
7. 万次郎まんじろうがアメリカに着いてから、初めは学校で小学生まに混じって(12行目)勉強させられたのは、なぜだと思いますか。
8. 万次郎まんじろうが金山きんざんで働いた(22行目)のは、何年ですか。金山きんざんで働くことにしたのは、何のためだと思いますか。

### Seuls les candidats composant au titre de la LVA (Langue Vivante Approfondie) traiteront également les questions suivantes

9. 万次郎まんじろうは結局けっきょく、何年間海外で生活しましたか。
10. 万次郎まんじろうの「子孫しそんと Whitfield 家の子孫しそんとは、今でも交際こうさいを続けている」(31-32行目)というのは、どんなことですか。(例を2つあげてください。)

## EXPRESSION ÉCRITE

**Seuls les candidats des séries S et ES et ceux de la série L qui ne composent pas au titre de la LVA (Langue Vivante Approfondie) traiteront les questions suivantes**

- 1) 1846年5月、万次郎<sup>まんじろう</sup>は国に帰ろうと、日本方面へ向かう捕鯨船<sup>ほげい</sup>に乗り込み、出発前にWhitfield氏<sup>し</sup>にお別れの手紙<sup>のこ</sup>を残しました。内容を想像<sup>ないよう</sup>して、あなたも万次郎<sup>まんじろう</sup>だったつもりで、その手紙を書いてください。(150 signes)
- 2) あなたは、ジョン万次郎<sup>まんじろう</sup>が送った人生についてどう思いますか。(250 signes)

**Seuls les candidats composant au titre de la LVA (Langue Vivante Approfondie) traiteront la question suivante**

万次郎の時代と現代と、違う国<sup>ちが</sup>の人の交流は変わりました。どのように変わりましたか。それはいいことだと思いますか。(400signes)